

NEWS RELEASE



株式会社アマダ

担当 広報・IR 部

TEL:0463-96-3105 FAX:0463-94-9781

URL: <http://www.amada.co.jp>

〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田 200

北京 釣魚台国賓館で 国際金属加工技術フォーラム開催 CIMT にあわせ

アマダ（社長 岡本 満夫）は、4月7日、中国・北京の釣魚台国賓館で「国際金属加工技術フォーラム」を開催する。北京国際展示センターで開かれる第11回中国国際机床展览会（CIMT）にあわせて実施するもので、中国工業会、中国政府関係者、16大プロジェクト関係者など250人を招く。アマダが中国で開く初の国際フォーラムとなる。

国際金属加工技術フォーラムは、7日午後4時から釣魚台国賓館でオープン、4時30分から技術セッションに移り、

- ①デジタル技術 生産の最高効率（知能化、見える化、生産性への挑戦）
- ②リニア技術の応用と生産スピード（鉄道、造船、建築など中厚板市場向けの技術解説）
- ③加工の自動化技術提案

など金属加工の先端技術を紹介していく。

中国は世界のモノづくりの一大拠点。今回のフォーラムは世界をリードするアマダの金属加工の技術をアピールするとともに、市場拡大が期待される中国16大プロジェクトへの先端技術の定着をめざす。

この「国際金属加工技術フォーラム」は中国機械工具協会（工業会）の協力を得て、アマダが主催するもので、招待客は中国側から中国機械工具協会首脳、政府関係者、大学・メディア150人、アマダ国内外の顧客100人のあわせて250人。技術セッションに続いて7時から晚餐会を開くことになっている。

北京国際展示センターで開かれる第11回中国国際机床展览会（CIMT）は、世界4大国際機械見本市の一つ。会期は4月6日から11日まで6日間。期間中アマダは「国際金属加

工フォーラム 2009 IN 北京」を開催、展示会場で毎日フォーラム分科会を開くほか 8 日～10 日の 3 日間は日本及び中国以外の海外顧客を対象に中国板金市場視察（中国ツアー）を行う。

CIMT は隔年開催のショーで、前回の 2007 年は 28 カ国から 1066 社が出展、来場者は 24 万 4000 人に達した。

アマダは今回、3 軸リニアドライブレーザマシン「LC-3015F1NT」、工程統合・ビルトイン・コンパクトマシン「LC2012C1NT」、高精度ベンディングマシン「HDS-8025NT」、それにベンディングマシン「RGMⅡ-3512」の 4 機種に加えデータ作成 CAM の Dr. ABE、工場の稼働状況をバーチャルに表示し確認するシステム v-Factory を出品。また、切削設備として PCSAW シリーズの「PCSAW-700」に加え「PCSAW-430AX」。HK シリーズの「HK-1000CNC」、「HK-400」。HA シリーズの「HA-250」、「HA-250A」の 6 機種を出展。あわせて新タイプのブレード AXCELA を展示する。板金、切削最新技術の出展でアマダのトータルソリューションを訴求する。

以 上